

漁船の安全性を確保するための研究

漁業生産工学部

研究の背景・目的

1. 漁船漁業は危険な産業の一つとされており、転覆などの重大事故を防ぎ漁船の安全性を高めることは急務である。
2. 国際的にも漁船の安全性確保は重要視されており、国際海事機構で漁船の安全性を確保するためのガイドライン作りが行われている。

研究成果

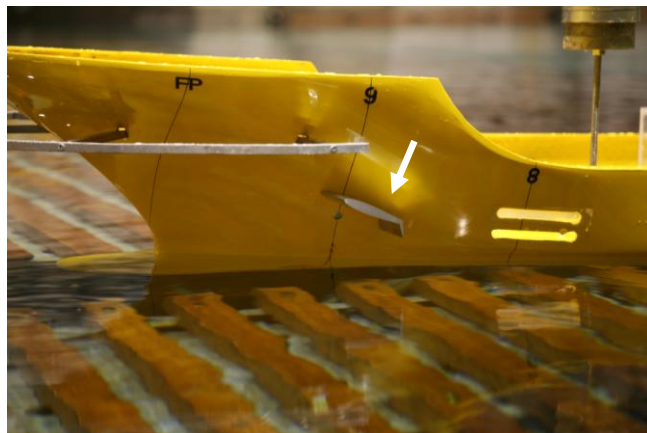
1. 比較的高速で航行する日本の漁船は追波中を航行しているときが一番危険である。
2. まき網漁船に取り付ける大傾斜防止翼を考案した。さらに、最適な翼形状に関する検討を行った。

波及効果

1. 漁船の安全性を確保するための性能基準、安全に航行するための運行指針などの策定を行う。
2. 大傾斜防止翼を用いることにより、漁船の安全性を高めることができる。



船首部にさまざまな翼をつけたまき網漁船



大傾斜防止翼(矢印)の拡大写真

(安全性研究室・松田秋彦)